

会派名 日本共産党

[illegible]

支 出 調 書

支出番号	第 62 号	会派代表者	経理責任者
7年 11月 30日 起票			
支出科目	人件費		
支出額	¥88,000 —		
支出内容	補助職員 10月分給与として		
支出先			

領収書等貼付欄

関連資料は支出番号第 / 号に
添付済み

領 収 証

日本共産党大分市議団 様 2025年11月4日

★ 788,000

但 補助職員 10月分給与として

上記正に領収いたしました 65H×1100円

(有休3日
5H×3日×1100円)

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

大分市 

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

日本共産党大分市議団事務局・出勤簿

2025年 10月

記入者 ()

			始業時間	終業時間	時間 分	備考
1日	水曜日		10:00	16:00	5時間 分	
2日	木曜日		13:00	16:00	3時間 分	
3日	金曜日		10:00	16:00	5時間 分	
4日	土曜日		:	:	時間 分	
5日	日曜日		:	:	時間 分	
6日	月曜日		10:00	16:00	5時間 分	
7日	火曜日		:	:	時間 分	有休
8日	水曜日		:	:	時間 分	有休
9日	木曜日		:	:	時間 分	有休
10日	金曜日		:	:	時間 分	休
11日	土曜日		:	:	時間 分	
12日	日曜日		:	:	時間 分	
13日	月曜日		:	:	時間 分	
14日	火曜日		10:00	16:00	5時間 分	
15日	水曜日		10:00	16:00	5時間 分	
16日	木曜日		10:00	16:00	5時間 分	
17日	金曜日		:	:	時間 分	休
18日	土曜日		:	:	時間 分	
19日	日曜日		:	:	時間 分	
20日	月曜日		10:00	16:00	5時間 分	
21日	火曜日		10:00	16:00	5時間 分	
22日	水曜日		11:00	16:00	4時間 分	
23日	木曜日		10:00	16:00	5時間 分	
24日	金曜日		:	:	時間 分	休
25日	土曜日		:	:	時間 分	
26日	日曜日		:	:	時間 分	
27日	月曜日		10:00	16:00	5時間 分	
28日	火曜日		:	:	時間 分	休
29日	水曜日		13:00	16:00	3時間 分	
30日	木曜日		10:00	16:00	5時間 分	
31日	金曜日		:	:	時間 分	休

労働時間 合計 (65 時間 分)

※この期間の特筆すべき内容 有休 3日 5H×3 = 15 時間

支 出 調 書

支出番号	第 63 号	会派代表者	経理責任者
7年 11月 30日 起票			
支出科目	人件費		
支出額	¥4,000 —		
支出内容	補助職員 交通費として 10月分		
支出先			
領収書等貼付欄			
関連資料は支出番号第 / 号に 添付済み			
領 収 証			
日本共産党大分市議会 様 2025年 11月 4日			
★ ¥4,000 但補助職員 10月分 交通費として 上記正に領収いたしました			
内 訳			
税抜金額			
消費税額等(%)			
大分市 			
コクヨ ウケ-1048			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

支 出 調 書

支出番号	第 64 号	会派代表者	経理責任者
7 年 11 月 30 日 起票			
支出科目	人件費		
支出額	¥13,577 —		
支出内容	社会保険料事業者負担分 10 月分 (10,419 + 16,104) ÷ 2 + 316		
支出先	大分年金事務所		
領収書等貼付欄			

納入告知書 納付書* 領収証書

国 庫 金

厚生保険

年度 年金特別会計 厚生労働省所管 取扱庁番号
7 0343 6118 00065101取扱庁名
厚生労働省年金局(大分)納付
目的
年月
令和 7 年
10 月分納付
期限
令和 7 年12 月 1 日 右記の
と
お
り
納
付
し
て
く
だ
い
。 令和 7 年
11 月 19 日

健 康 勘 定
健 康 保 険 料
10419 円

厚 生 年 金 勘 定
厚 生 年 金 保 険 料
16104 円

業 務 勘 定
子 ども ・ 子 育 て 拠 出 金
316 円

納付目的
健康保険料
厚生年金保険料
子ども・子育て拠出金
令和 7 年度

事業所整理記号	事業所番号	うち証券受領
13ニソナ	16318	円
収納機関番号	納付番号	確認番号
00500122579010001	8559478618	

納付場所 日本銀行本店、支店、代理店、歳入代理店又は日本年金機構

大分

年金事務所

延滞金の
計算方法
期限内に完納されなかったときは、延滞金の納付を要します。
(健康保険法第181条、同法附則第9条、厚生年金保険法第87条、
同法附則第17条の14、子ども・子育て支援法第71条)
弁済の充当の順序は、元本に充て、次いで延滞金に充てて。

歳入徴収官

厚生労働省年金局事業管理課長

証券受領

全 部 一 部

合 計 額											
千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
							¥	2	6	8	39

厚生労働省所管
年金特別会計870-0046 大分市 荷揚町
2 番 3 1 号日本共産党 大分市議団
2643 13-ニソナ 16318 090710

様

上記の合計額を領収しました。

(領収日付等)



支 出 調 書

支出番号	第 65 号	会派代表者	経理責任者
7年 11月 30日 起票			
支出科目	資料購入費		
支出額	¥4,557 —		
支出内容	赤旗日刊、日曜版他 10月分		
支出先	日本共産党中部地区委員会		

領収書等貼付欄

日本共産党 大分市議団

新聞・雑誌名

	部数	金額
しんぶん赤旗日刊紙	* 1	3,497
しんぶん赤旗日曜版	* 1	990
写真ニュース	1	70

*印は税率8%

日本共産党発行の しんぶん赤旗

領 収 書

4,557 円

2025 年 10 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒870-0935
大分市古ヶ崎4-20
中部地区委員会
TEL 097-558-1623

領収日 10/24

投書

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

支 出 調 書

支出番号	第 66 号	会派代表者	経理責任者
7年 11月 30日 起票			
支出科目	資料購入費		
支出額	¥1,588 —		
支出内容	議会と自治体 10月分 (議員2名分)		
支出先	日本共産党中部地区委員会		

領収書等貼付欄



領 収 書

794 円

2025 年 10 月 分

上記の金額にいたしました。
ありがとうございました。

〒870-0935 大分市古ケ嶺
大分市古ケ嶺 日本共産党中部地区委員会
TEL 097-558-1621

領 収 書
10/24 股 着

*印は税率8%



領 収 書

794 円

2025 年 10 月 分

上記の金額にいたしました。
ありがとうございました。

〒870-0935 大分市古ケ嶺
大分市古ケ嶺 日本共産党中部地区委員会
TEL 097-558-1621

領 収 書
10/24 股 着

*印は税率8%

斉藤 由美子

新聞・雑誌名
『議会と自治体』

様

金額

794

部数

1

岩崎 貴博

新聞・雑誌名
『議会と自治体』

様

金額

794

部数

1

支 出 調 書

支出番号	第 67 号	会派代表者	経理責任者
7年 11月 30日 起票			
支出科目	資料購入費		
支出額	¥800 —		
支出内容	住民と自治 11月分		
支出先	日本共産党大分県中部地区委員会		
領収書等貼付欄			

領 収 証

日本共産党大分県中部地区委員会

様

No. _____

★

¥800.-

内 訳

現金

小切手

手 形

消費税額等(%)

但 住民と自治

2025 年 11 月 20 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

日本共産党大分県中部地区委員会

大分市古ヶ鶴1丁目

電話 5 5 8 - 1 6 2 7 番

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。



住民と自治 11

2025. NOV.

JUMIN TO JICHI MONTHLY

特集 地域を豊かにする観光行政 —オーバーツーリズムを超えて

観光行政の転換—暮らしと地域の豊かさを目指して 堀田祐三子
宿泊税で地域は守れるのか

—地域課題解決を目指す地域ガバナンス構築の可能性 只友景士
リジェネラティブ・ツーリズムの挑戦—海外諸都市の取り組みから 阿部大輔

釜山市 韓国の観光都市から学ぶ

—甘川文化村にみる暮らしと共にある観光とは 鄭 玉姫

京都市 京都観光の再構築にむけた都市の姿 中林 浩

沖縄 やんばるの地域開発とジャングリア 真喜屋美樹

長野・野沢温泉村 村の魂を100年先へつなぐ住民自治と観光 本誌編集部 櫻井英里奈

FOCUS パブリックコメント制度を考える②—政策決定の実態と市民参加のこれから 吉田明子
【連載】汚された水—PFASを追う 第16回 映画『ウナイ』にこめた想い 平良いずみ



編集 自治体問題研究所

支 出 調 書

支出番号	第 68 号	会派代表者	経理責任者
7年 11月 30日 起票			
支出科目	資料購入費		
支出額	¥4,000 —		
支出内容	大分合同新聞 10月分 (斉藤議員)		
支出先	大分合同新聞下郡北プレスセンター		
領収書等貼付欄			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

7 年 11月 30日

会派代表者 殿

会派名 日本共産党
氏 名 斉藤由美子

新 聞 購 読 料 計 算 書

(7 年 10月分)

新 聞 名	金 額 (円)	販売店名	備 考
赤旗 10月分	3,497	日本共産党中部地区委員会	対象外新聞(個人負担分)
大分合同新聞 10月分	4,000	大分合同新聞下郡北プレスセンター	
請求額 (対象外新聞を除く)	4,000		

- ※ 1紙を購読している場合は、個人負担となるので提出不要。
- ※ 2紙以上購読している場合は、1紙を個人負担とし、これを超える分を対象とする。
- ※ 領収書は、裏面又は別紙に貼付してください。

斉藤 由美子

新聞・雑誌名
しんぶん赤旗日刊紙
しんぶん赤旗日曜版
大分民報

	部数	金額
*	1	3,497
*	1	990
	1	100

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

4,587 円

2025 年 10 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございます。

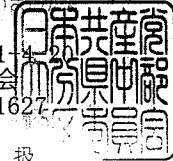
〒870-0935
大分市古ヶ鶴1-4
中部地区委員会
TEL 097-558-1627

*印は税率8%

領収日

10/24

投着



領収証

7 年 10 月分

斉藤 由美子

登録番号 T6320002008937

様



銘柄名	部数	金額
大分合同新聞※	1	4,000
合計 (消費税含む)		¥4,000

ご愛読ありがとうございます。上記金額を領収致しました。

10%対象 0円 内消費税 0円
8%対象 4,000円 内消費税 296円

領収日 7 年 10 月 27

※は軽減税率対象品目(当月売上分)

大分合同新聞 下郡北プレスセンター
所長 二宮 英雄
TEL 552-6757 大分市岩田町3丁目1番13号

本領収証に書かれたお客様の個人情報は、当プレスセンター(販売店)において適切に管理し、新聞等の配達・集金、デリバリー、プレスセンターからの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

大分合同新聞

支 出 調 書

支出番号	第 69 号	会派代表者	経理責任者
7年 11月 30日 起票			
支出科目	広報費		
支出額	¥14,580 —		
支出内容	大分市議団ニュース 9月議会号		
支出先	プリントパック		
領収書等貼付欄			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。



日本共産党大分市議団ニュース 2025 秋冬号

発行: 日本共産党大分市議団
870-8501 大分市荷揚町2-31
日本共産党控室
097-585-5243(直通)

令和7年度大分市議会第3回定例会(9月議会)が閉会しました！

物価高騰は変わらず続き、暮らしの負担が増す中、3月議会で示され、6月に条例改正された、公共施設使用料の改定(多くが引き上げ)の説明会が行われました。市民の税金で整備された公共の施設利用を、“受益者負担”の考え方で引き上げることに

意義を唱え、負担増に反対しています。「公共施設」の果たすべき役割を再認識すべきです。地域や子どもたちのスポーツ団体などからは、減免や配慮を求める陳情が議会に出されており、今後もしっかり注視しながら、見直しを求めています。

↑ 岩崎議員は一般質問でも「一旦凍結を」と求めました

「補聴器の購入補助」請願が採択されました！！

「高齢者の聴力検査・検診及び加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設に関する請願」



3 団体連名で
提出されました

大分県高齢期運動連絡会
全日本年金者組合大分支部連絡協議会
大分県医療生活協同組合

紹介議員は
党議員団の岩崎議員

加齢性難聴者の補聴器購入補助を求める請願は以前、反対多数(共産党だけが賛成)で不採択となった経緯があります。

今回は連名で請願が提出され、厚生常任委員会で審議されました。

認知症にも影響すると言われる難聴。補聴器は、聴力を元に調整されたオーダーメイドであることが望ましいものの、片耳でも“十万円”といわれるほど高価！補助を求める声が多く、自治体の独自助成も増えています。

齊藤議員は、厚生常任委員会で、高齢者の認知症予防、社会参加の推進、昨年度の高齢者福祉事業の縮小も踏まえ、補助制度は前向きに検討すべき課題だと訴えて採択を求めました。採決が行われた結果、共産党以外にも、立憲系党派と自民党会派が賛成し、請願がみごと採択！！(最終日の本会議では、全会一致で採択)長年求めてきた補聴器購入補助制度の創設に向け、一歩前進です！！今後に期待が寄せられています。

9月補正予算(一般会計)
6億2千万円
補正後: 2,292億 6,600 万円
対前年比 5.3%増

企業立地推進事業の追加計上
財力のある大企業に、「年度で2億円の上限額」を「2年に亘り」補助する事業(つまり1企業に4億円の補助)等は見直し、物価高騰のあおりを受けている、地元中小業者支援拡充のために組み替えるべきだと求め続けています。
今回も共産党のみ予算に反対。

9月議会の後半は前年度の決算審査

2024(令和6)年度大分市歳入歳出決算



一般会計決算は…(概算)

税金の使い方、
厳しくチェック！

歳入: 2,264億7千万円(1.2%増) A

歳出: 2,204億3百万円(1.1%増) B

形式収支額(A-B)=60億7千万円の黒字 C

(うち、翌年度へ繰り越す財源: 8億74千万円) D

実質収支額(C-D)=52億3千万円の黒字 E

実質単年度収支 E+財政調整基金など⇒9億3千万円の赤字



日本共産党議員団が提出した意見書案

■①TC類似薬の公的医療保険適用除外について慎重な議論を求める意見書(案)

■日米地位協定の抜本的な見直しを求める意見書(案)

2案とも、自民・公明・新市民(国民・維新含む)が反対し不採択

決算審査特別委員会(厚生)では、請願の採択を後押しすべく求めた要望が「(議会の)全体要望」に！

◆高齢者の社会参加、健康の増進、介護予防に資する高齢者福祉の支援制度の充実を国に働きかけるとともに、市独自でも必要な支援策について検討すること。

2024年度【歳入】の特徴…個人市民税が、定額減税により6.0%減(ただし、減収分は地方特例交付金で補てん)。それでも市民生活の苦しさは変わらず。更に、土地の評価替えで、固定資産税が0.5%増、都市計画税も1.1%増。国保税や介護保険料、後期高齢者医療などの社会保障費の負担引き上げが追い打ち！その上、地方消費税交付金は8.2%も増(決算額129億5千万円！)となっており、市民にとって更なる増税になっています！

「インボイス廃止と緊急減税こそ一番効果的な物価高騰対策だ」と討論し、市民の負担増に反対しました。



【歳出】で反対した主なもの…
✖ 豊予海峡ルート関連事業、
✖ 大企業に多額の補助金(年間上限額2億円を2回)(企業立地推進事業)、
✖ 新環境センター整備事業(一極集中の大型施設整備でありPFI事業に反対)、
✖ 国保税額引き上げ(3年連続で最高限度が増)、
✖ 後期高齢者医療負担増(2割負担に拡大も)、
✖ 介護保険料引き上げ(9期改定による)、
✖ マイナンバー関連事業(マイナ保険証の押しつけは中止を)、
✖ 学力テスト(まず悉皆調査は見直すべき)、
✖ 同和関連事業、
✖ 自衛官募集事務などには反対。
同様に、✖ 敷戸弾薬庫新設に関する【歳入】にも反対しました。

日本共産党議員団以外の議員は すべてに賛成(一切反対せず)

岩崎たかひろ議員

◆中小企業支援と最低賃金の引き上げについて質問。

来年1月から、最低賃金が954円から1,035円に。労働者には必須でも、中小企業や自営業者にとっては物価高騰や資材高騰などもあり死活問題です。そこで、価格転嫁を進める相談窓口の設置、公共調達の改善、事業者への直接支援を求めました。

◆交通安全対策についてとりあげ、渋滞対策として、高速道路の有効活用や時差出勤導入など、市民生活に直結する渋滞解消策を提案しました。また、子どもたちの安全を守る交通指導員の手当引き上げや装備拡充、自転車走行の危険個所の把握や周知体制強化を提案しました。

◆公共施設の使用料引上げについて、多くの市民から不安や要望の声が寄せられています。使用料引上げの凍結に加え、コンパルホールなどの駐車料金の負担軽減などを求めました。

◆国の地域医療構想により、病床削減が懸念されています。市民の安心を守る立場から削減中止を求めました。また、経営難に苦しむ医療機関への支援を強く要望しました。

全国の医療機関は、物価や光熱費、必要な人件費の確保、診療報酬引下げの影響などが重なり、6割以上が赤字に陥るなど深刻な経営危機にあります。

答弁では、「県内でも7割が経営悪化」であることが明確となり、人員不足や夜勤の過酷化が進むなど、医療体制の維持が困難になっている実態が示されました。

市が国や県任せにせず、市内医療機関の実情を独自に把握し、早期に対応すべきです。光熱費や物価高騰への上乗せ補助、医療従事者への慰労金など、市独自の支援制度の検討が急務であり、市民の命と健康を守るため、大分市として主体的な対応を求めました。

◇追記…【文教常任委員にて】公共施設の使用料の減免措置を継続・拡充してほしいという旨の請願が審査(施設の所管により総務常任委員会と同時審査)された結果、「継続審議」となりました。

小中学校の体育館や公共施設は、子どもたちの健全育成や市民の文化活動などに欠かせない場所です。これまで減免により実質無料で利用できていたことが大きな支えとなってきました。「値上げされたら活動が続けられない」「高齢者や子育て世帯には重い負担」との声を多数耳にしています。

審査にあたり、「体育館使用などの実質負担なし」の必要性を訴えました。請願は継続審議となりましたが、今後も利用者や市民の生活に寄り添って声をあげていきます。

一般質問、今回も60分ぎっしり！ 斉藤ゆみこ議員

8月に赴いた各省庁との政府レクチャーを元に質問。

◆大軍拡による影響について。①日米共同訓練拡大による事故機オスプレイの飛行や騒音の影響(本市でも可能性アリ!)、②長射程ミサイルの熊本配備による大分

分屯地への影響やリスク拡大、③防衛省作成の資料冊子「日本の防衛―はじめての防衛白書」が公立小学校に配布された問題等主に3点を取り上げ、本市からも意見や要望をあげるよう求めました。

防衛省の冊子には、特定の国を危険視する内容が含まれています。外国にルーツを持つ児童生徒が増える中、グローバル教育とは相容れない内容であり、議論が分かれる政府の政策を、安易に教育現場へ取り入れるべきではありません。大軍拡による教育現場への介入を何となく見過ごすことがないよう、今後も注視していきます。

◆学校現場では、教職員による性犯罪が頻発する深刻な事態となっています。授業中は私用スマホを持たないことや、着替え・健康診断などへの特別な配慮(国の通知あり)、肌着や制服着用の規制等、具体的な対応が求められます。学校現場全体の不信感につながらないよう、情報を共有し、徹底した防止策強化を求めました。

また、「日本版DBS」の施行を踏まえ、周知・啓発を全市的に広げ、厳格な対応で抑止力を高めることが重要であり、「子ども基本法」を原点にした対応を要望しました。

◆来年施行となる「共同親権」の課題についても取り上げ、懸念されている課題への対応や支援体制、ネットワークの再構築を求めました。

特に、面会交流前後の支援や子どもの様子などには十分配慮し、自治体だからこそできる支援や観察を徹底することが重要です。

◆気候変動や生活インフラの老朽化など、基礎自治体の課題が山積する中、委託業務の割合が上昇し、自治体アウトソーシングが広がり続けています。しかし、民間事業者でも、人手不足や技術者の高齢化、資材高騰などで、事業継続や継承に大きな課題を抱えているのが実態です。大規模災害時の復旧や復興、民間事業者の業務継続が困難になった際の対応など、最大の責任を負うのは自治体であり、公務労働の後退は許されません。公共的専門性や各種スキルを保障し、住民の期待に応じられる自治体職員の体制、専門性や技能的スキルの継承が重要度を増しており、市の見解をいただきました。

◆教育現場でもデジタル化が加速し、「ひとり一台端末」の導入で、インターネットによる情報が主流になる中、情報リテラシーが求められ、学校図書館の意義と役割も重要度を増しています。読書のみならず、学びの過程とも言える「調べ学習」の習得は不可欠です。学校図書館活用の推進とその意義について、教育委員会の見解をあらためて問いました。

決算も活かし、毎年、議員団で
県や、市に、予算要望を行っています。

大分県への予算要望

10月20日(月)県の各部局と懇談

大分市への予算要望

11月26日(水)要望書を提出
足立市長と懇談



その他、社会保障制度の改善や中小業者支援、労働環境の改善など、個人や団体の方々と共に、様々な要望や懇談を行っています。皆さんの市政に対するご意見やご要望もぜひ市議団へお寄せ下さい。

一般質問の日時は、12月議会
開会後にお問合せ下さい。



※令和7年第4回定例会は、11月28日(金)～12月12日(金)予定です。一般質問の日程は、決まり次第お知らせします。本会議はインターネットやケーブルテレビでも視聴できます。

請求書
(インボイス)

2025年11月07日

日本共産党大分市議団 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
ご依頼いただきました件、次の通り御請求申し上げます。
何卒よろしくお願い申し上げます

お支払条件 コンビニ決済

納品場所 ご指定場所

御請求金額 14,580円 (税込)

納品期日 7営業日

株式会社プリントバック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890

登録番号 T5130001024625



ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC45510924	品名：9月議会号 B4 / 両面4色 / コート90 / 3,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2：	1	14,580	14,580
	10%対象（税抜）			13,255
	10%消費税			1,325
	小計			14,580
合 計				14,580

特記事項

領 収 書

2025年11月10日

日本共産党大分市議団 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890



お支払条件 コンビニ決済

納品場所 ご指定場所

御請求金額 14,580円（税込）

納品期日 7営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC45510924	品名：9月議会号 B4 / 両面4色 / コート90 / 3,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2：	1	14,580	14,580
合 計				14,580

特記事項

支 出 調 書

支出番号	第 70 号	会派代表者	経理責任者
7年 11月 30日 起票			
支出科目	その他の経費		
支出額	¥270 —		
支出内容	振込手数料 (市議団ニュース 9月議会号)		
支出先	ローソン		
領収書等貼付欄 関連資料は支出番号第 69 号に 添付済み			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

領 収 書

2025年11月10日

日本共産党大分市議団 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック
〒617-0003
京都府向日市森本町野田3-1
TEL 0120-977-920
FAX 075-935-6890
登録番号 T5130001024625



お支払条件 コンビニ決済

納品場所 ご指定場所

御請求金額 270円 (税込)

納品期日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
	コンビニ決済手数料 PAC45510924	1	246	246
	10%対象 (税抜)			246
	10%消費税			24
	小計			270
合 計				270

特記事項

支 出 調 書

支出番号	第 7 / 号	会派代表者	経理責任者
7年 11月 30日 起票			
支出科目	その他の経費		
支出額	¥1,151 —		
支出内容	燃料費 10月分(斉藤議員)		
支出先	相光石油		
領収書等貼付欄			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

7 年 11月 30日

会派名 日本共産党
氏 名 斉藤 由美子

燃 料 費 計 算 書

(7 年 10月分)

月 日	燃料費 (円)	支出先
10月2日	4,607	相光石油AIセルフ米良
計	① 4,607	(②の控除理由)
控除すべき金額	②	
小計 (①－②)	③ 4,607	
請求額 (③×25%)	1,151	

※ 領収書 (カード利用の場合は納品書) は、裏面 又は別紙に貼付してください。
※ 領収書 (カード利用の場合は納品書) には車番、給油年月日、金額が記載されていること。



EneJet

領収書

相光石油(株)

Alfa米良

大分市下郡中央2-9-16

TEL:097-554-6051

登録番号:T4290001005916

2025/10/02(木)17:08

現金フリ有隣由美子 様

4-801511-00009 005125 0000

売上 現金 手

レギュラー 外

002000 ¥4188

27.37L @153.0 L-3 N-7

10%対象商品 ¥4,188

10%対象消費税 ¥419

小計 ¥4,607

合計 ¥4,607

お預かり ¥5000 お釣 ¥393

上記にて領収書とさせていただきます

当店のガソリン・軽油・灯油

の価格表示・伝票は、外税表示

となっております。

No.3074 担当:0021 米良SS

POS番号01

2025/10/02